



The Supporters Times

サポーターズタイムズ



秋葉賢也 政策・活動レポート



「アベノミクス」改革の「継続」か「後退」か

2014年11月19日 首相官邸 総理応接室にて
秋葉代議士はいつでも閣僚が務まる即戦力です。

安倍総理は、消費税の10%への引き上げを来年10月には行わず、2017年4月まで18カ月延長する判断を下しました。デフレから脱却し、経済を着実に成長させる、アベノミクスの成功を確かなものとするために再増税を延期せざるを得ないと説明しました。

このことはかつて自民党・公明党・民主党の三党で合意した公約の重大な変更であり、「代表なくして課税なし」と言われるように、国民生活に大きな影響を与える税制において、重大な決断をした以上、国民の皆様は信を問わなければならないという決断をされました。

第2次安倍政権は、間違いなく、政治に安定をもたらし、金融緩和・財政出動・成長戦略の「3本の矢」の経済政策は確実に成果を上げてきました。政権発足以来わずかこの2年間で、雇用は100万人以上増えました。有効求人倍率は1.09で22年ぶりの高水準となり、失業率も3.6%と先進国の中でも最も低くなっています。

また、この春には、平均2%以上給料がアップし、過去15年間で最高となりました。日経平均株価も、8,664円から17,000円台と2倍以上に値上がりし、円相場も79円から115円前後に是正されました。企業の収益が増え、雇用が拡大し、賃金が上昇し、消費が拡大し、そして景気が回復していくという経済の好循環がまさに生まれようとしています。

こうした中、この4月の消費税引き上げによって、「個人消費」が押し下げられました。来年10月からの再増税は、個人消費を再び押し下げ、デフレ脱却を危うくし、景気の腰折れを招くリスクがあります。15年間苦しんできたデフレから脱却するチャンスを手放すわけにはいかないのです。

今、アベノミクスに対して、失敗した、うまくいっていないという批判があります。しかし、ではどうすれば良いのか。具体的なアイデアは一度も聞いたことがありません。批判のための批判を繰り返し、立ち止まっている余裕は今の日本にはないのです。私たちの経済政策が正しいのか、間違っているのか。この改革を継続するのか、後退させるのか。今回は正にアベノミクスへの評価を問う選挙です。

思い返せば、政権発足当初、大胆な金融緩和政策に対しては反対論ばかりでした。法人税減税を含む成長戦略にも様々な批判がありました。しかし、岩盤規制にも挑戦しながら、強い経済、強い日本を取り戻すために、邁進してきたのです。この流れを止めてはなりません。経済を成長させ、復興をさらに

加速し、景気回復を実現するために、秋葉賢也にお力をお貸し下さい！
私は必ず日本に、被災地に、笑顔を取り戻します！！

党外交部会長 **秋葉賢也**

秋葉けんやの 2年間の実績

厚生労働副大臣、復興副大臣、東日本大震災復興特別委員長として、秋葉賢也は、公約達成のために全力投球して参りました。確かな実現力と現地現場主義で沢山の実績を積み上げてきました。2年間の成果についてご報告致します。

1 まず、復興。ふるさとを、取り戻す。

- ① 震災からの復旧・復興の加速が最優先
- ② グループ補助金の拡充等事業再建への徹底支援
- ③ 被災地での国家プロジェクト(医療・防災等)



安倍総理、根本復興大臣と仙台市内を視察する秋葉復興副大臣



平成 25 年 3 月 11 日放送「ビートたけしのTVタックル」に出演

- ① 復興副大臣として復旧・復興の加速化を図るために、復旧・復興事業の進捗状況を分かり易く見せ、見通しを示す「住宅・公共インフラ復興の見える化」を実現。被災地での高台移転や土地区画整備事業における用地取得手続の迅速化を図るため、東日本大震災復興特別委員長として、『震災特別区域改正法』を成立。
- ② 平成26年7月時点、**581グループ**に対し、国費**2933億円**(県費と合わせ**4399億円**)の補助金支給を実施。
- ③ 東北地方での医師不足を解消するための**東北地方へ医学部新設**(東北薬科大学医学部)を実現し、東北地方における未来型医療を構築するために**東北メディカル・メガバンク機構の実現**を後押し。

2 経済を、取り戻す。

- ① 成長戦略の推進で名目3%以上の経済成長
大胆な金融緩和でデフレ円高からの脱却
- ② 攻めの農林水産業の展開、食料自給率の向上
- ③ 世界で勝ち抜く製造業の復活等による雇用拡大



『医薬品産業ビジョン 2013』
『医療機器産業ビジョン 2013』の策定で記者会見



仙台市若林区の『舞台ファーム』を林農水産大臣と視察

- ① アベノミクスに基づく大胆な金融緩和策で平成24年11月14日**1ドル/79.51円**の円高⇒平成26年11月13日には**1ドル/115.55円**まで円安を実現。株価も、平成24年11月14日**8,664円**⇒平成26年11月13日**17,392円**まで約2倍アップ!
- ② 「攻めの農林水産業」としての6次産業化による生産から消費までの価値連鎖構築のため、25年2月に「**農林漁業政調産業化ファウンド(A-FIVE)**」を創設。ファウンド活用による6次産業化の促進に寄与。
- ③ アベノミクスによる景気回復で、完全失業率は平成24年11月**4.1%**⇒平成26年9月**3.6%**に減少。

3 教育を、取り戻す。

- ① 幼児教育の無料化、子育て支援の充実
- ② 「いじめ防止対策基本法」を成立させ、総合的ないじめ対策を強化



第14回「イクメンの星」の記者会見に応じる秋葉厚生労働副大臣(平成25年)

- ① 子育て中のご家庭を支援するための「**子ども・子育て支援新制度**」のスタートに向け、厚生労働副大臣として尽力。平成27年4月にスタートする本制度により、多様な保育が確保され、待機児童の解消をめざす。
- ② 「**いじめ防止対策推進法**」を成立させ、いじめの防止等の基本的方針策定の義務を国と学校に負わせるとともに、地方公共団体に、学校、教育委員会、児童相談所、法務局、警察等の関係者から構成される「**いじめ問題対策連絡協議会**」の設置を認め、総合的ないじめ対策を実施。また、「**リベンジポルノ**」という嫌がらせ行為に対し懲役3年以下の罰則を科す「**リベンジポルノ法案**」を成立。

4 外交・安全保障を、取り戻す。

- ① 日本を守るため自衛隊・海上保安庁の強化
- ② 災害時における国際協力の強化
- ③ 拉致問題の早期解決



小笠原沖での中国船サンゴ密漁への厳正な対処と厳重な抗議を菅官房長官に要請



タイのプラディット保健大臣と医療分野での協力強化でレコードを交わす合意を成立

- ① 自民党政調の外交部会長として、『小笠原沖での中国漁船によるサンゴ密漁について厳正な対処と厳重な抗議を求める決議』を採択し、西川農林水産大臣、菅官房長官に政府の対応を要請すると共に、**外国人漁業規制法**の違法な操業への罰金引上げ(最高で3000万円)や違法採捕されたサンゴへの加算金(キログラム当たり600万円)等を定めた**改正案**を成立。
- ② 西アフリカ(ギニア、リベリア及びシエラレオネ)で急増するエボラ出血熱感染への国際的対応への日本政府の支援(平成26年11月7日時点で総額約1億4500万ドル)を党として支えると共に『我が国のエボラ出血熱対策にかんする提言』をとりまとめる。
- ③ 外交部会長として、北朝鮮による拉致問題への早期解決に取り組むと共に、拉致被害者や配偶者の老後の所得を補完する「老齢給付金」の創設等を盛り込んだ「**拉致被害者支援法案**」を成立。

5 安心を、取り戻す。

- ① 安心できる持続可能な医療制度の確立
- ② 消費税は全額、社会保障に充てる
- ③ 安全で安心な地域社会の実現



聖路加国際メディカルセンターの日野原理事長より高齢者の自立と厚生行政のあり方について懇談



更生保護行政の充実強化を予算面から実現する為、麻生財務大臣に要請

- ① 平成25年の『**健康保険改正法**』の成立を実現。これにより、中小企業の労働者とその家族の皆さんが加入している協会けんぽへの財政支援措置の2年間延長が決定。
- ② 消費税率引き上げによる増収分は、全て社会保障の充実・安定化に。(例えば、平成26年度増収額5兆円のうち、2.95兆円が①基礎年金国庫負担割合1/2に充てられ、残額は、②-1 満年時の「社会保障の充実」と「消費税引上げに伴う社会保障4経費の増」と②-2「後代への負担のつけ回しの軽減」の比率(1:2)で按分した額に充当)
- ③ 地域における犯罪や非行を防止し、罪や非行を犯してしまった人の立ち直り(更生)を地域で支えるため活動「**社会を明るくする運動**」の広報活動に従事する一方、「**更生保護を考える議員の会**」事務局長として更生保護関係予算の確保・拡充を実現。また平成26年11月に『**改正薬事法**』を成立させ、危険ドラッグへの規制強化を実現。

6 仙台に笑顔を取り戻す。

- ① 健康で笑顔あふれる仙台へ!
- ② 国際都市・仙台へ!



- ① 市民の皆さんに十分に認知されていない「**ロコモ**(運動器症候群。運動器の能力が低下し介護が必要になる状態)」という考えの普及を図り、市民の皆さんの「健康」への意識を高めてもらえるよう、**厚生労働副大臣**として、『**仙台国際ハーフマラソン**』に出場!ロコモ防止の必要性を市民の皆さんにアピール。
- ② 仙台市で平成27年3月に開催される『**第3回国連防災世界会議**』を成功のために、東日本大震災の教訓を活かした防災の国際的取組の必要性に関するスピーチを同会議で行って頂けるよう、安倍総理に要請。地下鉄東西線の開業(平成27年12月6日)に向け尽力。

違法操業罰則強化検討

自公 中国船サンゴ密漁対策

サンゴ密漁を狙った中国船が小笠原、伊豆諸島に押し寄せている問題で、自民、公明両党が議員立法で罰金の大幅引き上げを柱とする違法操業の罰則強化の検討に入ったことが6日分かった。現行の罰則では軽すぎるため、抑止力にならないと判断した。

与党幹部は「事態が切迫している」と強調している。内容の検討を急ぎ、今国会での成立を目指す。法改正を検討しているのは外国人漁業規制法で、議員立法で「漁業主権法」の3法。例えば外国人漁業規制法では、罰則強化の検討に入った。罰金は3年以下の懲役か400万円以下の罰金と定められている。

ある与党幹部はこの程度の罰金刑では簡単に支払えてしまう」と指摘した。政府による法案

菅義偉官房長官は6日午前、サンゴ密漁問題をめぐり、中国への抗議と対策強化を求めた自民党関係部会の決議を秋葉原で世交部長から官邸で受け取り「関係閣僚に指示し、前に進めたい」と述べた。

決議は、海上保安庁や警察庁の船舶・人員の増強、摘発の徹底や高いレベルでの中国政府への厳重抗議を求めた。政府は警戒態勢強化のため、2014年度補正予算による対応を検討している。

小笠原、伊豆諸島沖では、宝飾品の原料として高値取引されるアカサンゴの密漁を狙った200隻以上の船が連日確認されている。

【活動ブログ】 www.akiba21.net 【ツイッター】 @akibakenya 【フェイスブック】 秋葉賢也 検索

2012.12~2014.11

秋葉けんや Active Photography

タウンミーティング (国政報告会)

12月 8日(月) 宮城野区 19時
@ 宮城野文化センター

12月10日(水) 若林区 19時
@ 若林区文化センター

12月11日(木) 泉区 19時
@ イズミティ21

2012.12-2013.11



厚生労働副大臣・復興副大臣に任命(2012.12)



国際人口会議で母子保健の重要性をアピール(2013.1)



違法ドラッグ対策で記者会見する秋葉厚労副大臣(2013.3)



安倍総理と共に若林区の『農業組合法人 仙台イーストカントリー』を視察。同社開業の『おにぎり茶屋ちかちゃん』でおにぎりを戴きながら現場の声を伺う(2013.5)



皇太子陛下ご臨席された『第49回献血運動推進全国大会』で、厚生労働副大臣としてご挨拶。(2013.7)



田村厚生労働大臣と共に福島県にある東京電力第一原子力発電所を視察(2013.8)



トルクメニスタンとの保健医療分野で覚書に署名(2013.9)



『アジア太平洋人口会議』閣僚合会で秋葉厚労副大臣スピーチ



東日本大震災復興特別委員長に就任(2013.10)



厚生省食堂にて田村大臣と被災3県の水産物を食べて復興支援(2013.11)

2013.12-2014.11



震災復興特別委員会での陸前高田市と気仙沼鹿折地区を視察



気仙沼鹿折復興マルシェで現場の声を伺う



ヤフー「熟論 日本の課題」に秋葉震災復興特別委員長登壇(2014.2)



秋葉震災復興特別委員長、「仙台市東部復興道路整備事業」起工式に出席



衆本会議で『復興特区改正法案』の趣旨説明を行う秋葉委員長



パウエル元国務長官、ソフトバンクの孫社長と懇談



国後島を訪問。ソロムコ地区長と意見交換



2016年主要国首脳会談の仙台への誘致を菅官房長官に要請

多くの皆様にご購読いただき心より感謝申し上げます。全国の主要書店やアマゾン等のインターネットでもお求めいただけます。

『松下幸之助 「最後の言葉」』
秋葉賢也著(角川SSC新書)定価760円

**自民党員に
なってください**

入党資格
満18歳以上で日本国籍を有する方。

党費として、
一般党員：年額 4,000 円
家族党員：年額 2,000 円
が必要になります。

☎ 375-4477
までご連絡ください

～ kenya's PLOFILE ～

- 昭和37年7月3日宮城県生まれ。寅年・蟹座・A型。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了。
- (財)松下政経塾卒業(第9期生 宮城県初)を経て、宮城県議会議員(三期)、総務大臣政務官、厚生労働副大臣および復興副大臣、東日本大震災復興特別委員長を務める。現在、衆議院議員(四期)、外務委員会理事、厚労委員。
- 母校の中央大学商議員や保護司も務める。
- 著書:『松下幸之助「最後の言葉」』(角川SSC新書)、『地方議会における議員立法』(文芸社)、『東北の夢創造』(ぎょうせい)。
- 特技:書道二段・空手初段。● 趣味:ジョギング・音楽・映画。
- 尊敬する人:マザーテレサ、松下幸之助。

**秋葉賢也
事務所**
www.akiba21.net

仙台市泉区上谷刈4-17-16
Tel 022(375)4477
Fax 022(375)0057

購読料 年額10,000円
編集 株式会社アクトジャパン

※ お願い 本紙「サポータータイムズ」を是非ご購入ください
⇒ お申込みは仙台事務所までお電話(☎022-375-4477)を!!

ハガキや切手を、是非、カンパ下さい!